The James E. Hughes, Jr. FOUNDATION

『5つの資本：ウェルビーイングとしての富』

ジェームズ（ジェイ）・E・ヒューズは、家族とはその構成員の生活を豊かにするために存在すべきだと考えています。彼はこれまでのキャリアを通じて、多額の金融資本を持つ家族が、あらゆるリソースを活用して、何世代にもわたって繁栄し続ける家族を築く方法を解明してきました。これは、家族がジェイがここで定義する5つの重要な「資本」の育成に注力したときに実現します：

人的資本

家族の人的資本は、その家族を構成する個人から成り立っています。彼らの人的資本には、身体的・精神的な健康に加え、各構成員が有意義な仕事を見つけ、前向きなアイデンティティを確立し、自らの幸福を追求する能力が含まれます。

知的資本

家族の知的資本は、各家族構成員の人生経験を通じて得られた知識、あるいは各構成員が持っている知識によって構成されています。

知的資本の兆候としては、家族の学業上の成功、キャリアの成長、芸術的な成果、個人および家族の財政状況に対する理解、そして互いに知識を教え合い、学び合う能力などが挙げられます。

社会資本

社会資本とは、家族構成員同士の関係、および地域社会との関係のことを指します。

社会的資本がまったくない家族など存在しません。その主な指標としては、家族が共に熟考を重ねた上で合意形成を行う能力、新しいメンバーを温かく迎え入れる能力、そして、自分たちが属するより大きな社会に対して、時間、才能、財産を惜しみなく捧げる能力などが挙げられます。

精神的資本

スピリチュアル・キャピタルとは、各構成員の個人的な利益を超越した意図を共有し、維持し続ける家族の能力のことです。この共有された意図は、時に「共通の夢」とも表現されます。

この資本は、必ずしも家族の宗教的信念や伝統と同義ではありませんが、そうした伝統が精神的資本を表現し、育むこともあるでしょう。 いかなる家族も、何らかの共有された意図、すなわち何らかの形のスピリチュアル・キャピタルなしに、家族の富を築く旅を始めることはできません。スピリチュアル・キャピタルには、謙虚さ——この旅が困難に満ちており、私たち一人ひとりの力だけでは成し遂げられないことを認識すること——や、感謝の心——この旅を共にする人々、先人たち、そして後世の人々に対する感謝——も含まれます。

金融資本

家族の金融資本とは、その家族が所有する資産のことです。この資産には、現金、上場証券、非上場企業の株式、および私的パートナーシップへの持分などが含まれます。

金融資本は、家族が他の形態の資本を育む能力に大きく寄与します。それにより、質の高い医療、教育、慈善活動が可能となり、また、共に集い、共通の夢を築き、維持することについて話し合う時間と機会がもたらされます。こうした質的な資産を育む機会は大きな贈り物であり、それを可能にするのが金融資本なのです。